

令和7～10年度 学校における働き方改革 重点取組 の実施状況について（令和7年度）

県教育委員会では、「令和7～10年度 学校における働き方改革 重点取組」（令和7年4月策定。以下「重点取組」という。）に基づき働き方改革に取り組んでいる。ついては、令和7年度の重点取組の実施状況を取りまとめたので報告する。

なお、重点取組の改定により、集計対象や集計方法を「全公立学校を対象とした月ごとの集計」としている。

1 集計期間 令和7年4月1日(火)～令和8年3月31日(火)

2 集計対象 対象校：岡山市を除く公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
 ※小学校、中学校には義務教育学校を含み、中学校、高等学校には中等教育学校を含む。
 対象者：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習助手、寄宿舎指導員、講師、養護助教諭、臨時の実習助手、臨時の寄宿舎指導員

3 集計結果

(1) 月当たりの時間外在校等時間が45時間以内である者の割合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
小学校	53.2 %	70.9 %	75.7 %	87.5 %	100 %	78.4 %	67.8 %
中学校	50.5 %	67.3 %	72.0 %	83.2 %	99.1 %	71.3 %	74.1 %
高等学校	55.0 %	56.9 %	55.4 %	67.2 %	84.4 %	60.6 %	61.5 %
特別支援学校	85.2 %	88.4 %	91.7 %	99.1 %	99.9 %	95.7 %	94.1 %

11月	12月	1月	2月	3月	平均
81.4 %	85.7 %	85.3 %	81.1 %	68.7 %	75.1 %
79.6 %	80.6 %	89.8 %	85.2 %	70.4 %	66.2 %
62.4 %	76.9 %	73.2 %	83.6 %	80.5 %	68.1 %
98.0 %	98.5 %	99.3 %	98.1 %	98.2 %	95.5 %

【参考】R6

	平均
高等学校	64.8 %
特別支援学校	95.2 %

(2) 月当たりの時間外在校等時間の平均

小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
32.0 時間	37.2 時間	35.8 時間	17.9 時間

【参考】R6

高等学校	特別支援学校
38.1 時間	18.4 時間

(3) 月当たりの時間外在校等時間が80時間を超える者の割合

小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
1.0 %	4.7 %	7.5 %	0.1 %

【参考】R6

高等学校	特別支援学校
8.2 %	0.1 %

※【参考】は令和6年度の結果（県立学校のみ）

(4) 仕事に「働きやすさ」を感じている者の割合

※令和7年11月の勤務実態調査における『そう思う』と『どちらかと言えばそう思う』の合計値

小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
77.3 %	72.1 %	71.2 %	76.3 %

(5) 仕事に「働きがい」を感じている者の割合

※令和7年11月の勤務実態調査における『そう思う』と『どちらかと言えばそう思う』の合計値

小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
87.8 %	83.7 %	80.9 %	87.4 %